粕谷会長の観察日記より。アオジです。狭山丘陵を歩いているとペアーと思われるアオジが道の前方に出てきて餌を探していました。手前のピントがあっている方がメスで、後ろの首が黄色い方がオスです。桜の花が咲くころになると標高の高いところに移動して営巣します。

紅葉台 新聞

第１２５号
２０２４年
４月１３日
発行人：関谷　孝

粕谷会長の観察日記

越冬年草とか多年草は緑の葉を付けた状態で冬を越します。これ等の野草は冬の間は地際から出す葉が花びらの形状になるためバラの花に見立ててロゼットと呼ばれます。冬の厳しい寒さの中で太陽光を最大限受け止めようと葉を横に広げてロゼット状になっています。通常は葉だけですが、花を咲かせてしまった**セイヨウタンポポ**に出合いました。外来種は強いですね。この花の右下には**テイカカズラ**の種が落ちていました。こちらは種で越冬です。

シロバナタンポポは西日本を中心として日本に広く分布、関東地方でも見かけますが、局所的です。私が毎月野鳥の定期カウントをしている高月水田は毎年春から秋まで農道で開花します。今年も３月４日のカウントで開花を確認しました。なぜか、新鮮な感じがします。

春の七草のひとつ、ナズナの花の中で餌を探す**ツグミ**です。場所は、高月水田の農道、黄色味かかっているみどり色の細い葉はヒガンバナです。春の七草として食べるナズナは早春の頃の花がまだ出ない（臺立ち前）のロゼット状のものです。ツグミは地面が暖かくなってきたこの場所で動き出す虫を探しているのかもしれません。今日は虫たちが春に目覚める啓蟄ですね。（３月５日）

ダイサギの採取です。３月９日、八王子・片倉城跡公園の池に**ダイサギ**が飛んできて魚をとる光景を見せてくれました。距離は１０メートル以内の超近距離です。公園で人に慣れたダイサギの習性です。写真上は魚を取った瞬間です。きれいな水面に逆さダイサギが対照的に映っています。下の写真はくちばし部分を拡大したものです。落ち葉と一緒に魚を咥えたようです。魚の部分が銀色になっているのが確認できるでしょうか。

八王子湯殿川で今年も**クイナ**が越冬しました。赤いクチバシ、足が太く背中側は茶色で黒い縦斑、腹は白と黒の縞模様のクイナは存在感があります。本日の野鳥定期カウントで、この鳥に出会えただけで早起きして湯殿川に駆け付けた甲斐がありました。写真の上は周囲の状況を確認したポーズで、下は飛び立つ直前の姿です。

拓殖大学　桜のトンネル

紅葉台新聞１１０号で紹介した桜のトンネルがやっと開花しました。（4/2 満開には程遠いです）皆さんにとって桜の有名なところは数ありますが、自宅に近く人が沢山来ないところでゆっくり鑑賞するのもいいですね。大学のキャンパスは一般の人があまり来ないので穴場です。日本では公園や学校などには必ず桜があります。卒業や入学を祝うのに桜は華やかで散りゆく様も風情があって桜の花に哀愁を感じるのではないでしょうか。「あと何回桜が見られるのか」と思うと、また感慨深いものがあります。　まどみちお　さんの詩から

「さくらの　つぼみが　ふくらんできたと
おもっているうちに　もう　まんかいに　なっている
きれいだなあ　きれいだなあと
おもっているうちに　もう　ちりつくしてしまう
まいねんの　ことだけれど　また　おもう
いちどでも　いい　ほめてあげられたなあ･･･と
さくらの　ことばで　さくらの　そのまんかいを･･」

４月２日久しぶりのシニアクラブのチューズデー散歩は、拓殖大学散歩でした。満開の桜が待ちどおしいです。

八王子市桜の標本木はどこ？・高尾の桜の名所

今年の東京の桜の開花は昨年より１５日遅いとのこと。毎日寒い日が続き桜も花を咲かせることがなかなか出来ません。東京都は靖国神社のソメイヨシノが５輪ほど咲くと開花宣言をします。テレビでもおなじみですね。八王子市の桜の標本木は、八王子市役所北側の駐車場にある桜の木です。西から数えて４本目のソメイヨシノ。今年は３月１６日開花宣言が出ました。しかし、３月３０日に見に行きましたが、まだ桜はちらほら。浅川の土手沿いは桜の名所なので散歩にいいですね。

高尾で有名なのは高楽寺の枝垂れ桜。樹齢２００年。３月３１日に一気に花が咲きました。桜色の上品な枝垂れ桜です。堂々として風格があります。見学の方がたくさん見に来ていました。大光寺の桜は毎年ほかより早く咲きます。京王線のホームからもよく見える桜の大木が美しく、見事な樹形です。また、４００年にもなる枝垂れ桜もあります。

紅葉台では各公園に桜の木があります。桜階段に行く途中に咲く山桜は毎年一番初めに咲く木として以前お知らせしました。すでに満開でした。

日本人は桜が好きですね。満開の桜の木の下での宴会も日本の風景です。今年は３月３１日陵南公園で、日本語の会の東浅川と駅前の寺子屋がお花見をしました。若い技能実習生と一緒にそれぞれの国のお弁当を広げ一緒に食べたりゲームをしたり楽しみました。陵南公園の桜は１本だけ咲いていました。ここは毎年遅いです。【写真は、高楽寺の枝垂れ桜】

紅葉台新聞は、「高尾フモト同盟」の HP に公開されています。高尾の情報や働く人たちが紹介されています。興味を持った方は、覗いてみてください。また、皆様からの情報や投稿もお待ちしています。